



育成すべき能力や態度（基礎的・汎用的能力）			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
○自他のよさに気づき、自ら進んで豊かな人間関係を築こうとする。 ○他者の立場や考えを尊重し、学校生活、社会生活に意欲的に取り組む。	○自分の個性や適性に関心を持ち、自分らしさを発揮しようとする。 ○自己の適正に応じた職業について考え、将来の生き方に関心をもつ。	○自らの生活や将来作家について課題意識を持ち、その実現方法を考え、意欲的に学び続けようとする。 ○取り組むべきことを自ら見つけ、集団生活に進んで参加する。	○自己の進路や生き方を考え、進路選択のための計画をたてることことができる。 ○様々な体験での学びを、自己の生き方に対する考えや社会生活に必要な能力等の視点からまとめ、進路選択に活かす。

各学年の重点目標 及び 主な活動				
	1学年	2学年	3学年	J組
重点目標	「知る」「教える」 ・自分自身のことを知る ・自己と他人の違いに気づき、尊重する ・集団の中で役割を果たす ・地域の良さをを知る ・他の地域の違いを知る ・将来の展望を漠然と描く	「広げる」「深める」 ・自分自身の言動が他者に及ぼす影響を理解する ・社会の一員としての自覚とともに、社会や大人を客観的にとらえる ・将来の夢の実現に向けて、現実の問題と関連付ける	「発想する」「発信する」 ・自己と他者の個性を尊重し、人間関係を円滑に進める ・社会の一員としての参加に、義務と責任が伴うことを理解する ・将来設計を達成するための困難を理解し、それを克服するために努力する	「知る」「関わる」 ・自分自身のことを知る ・自己と他人の違いに気づき、尊重する ・集団の中で役割を果たす ・地域の良さをを知る ・社会の一員としての自覚を持つ ・将来の自分の姿を思い描く
	キャリア・パスポートの系統的活用			
活動等	<啓発的・体験的学習> ○校外学習 ○職業講演会	<啓発的・体験的学習> ○林間学校	<啓発的・体験的学習> ○修学旅行 ○進路選択	<啓発的・体験的学習> ○頒布会

各教科・領域等における指導の方針・内容等				
各教科	特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	その他の教育活動
・適切な言葉遣いで、相手や場面に応じた礼儀正しい挨拶や返事をする。 ・自分と異なる意見を受け入れながら、自分の考えを適切に伝え、よりよい人間関係を築くことができるよう、話し合い活動の指導を工夫する。 ・問題解決のために、より良い方法等を見つけていることができるよう、グループ協議の場面を工夫する。 ・学ぶことや働くことの意義を、自己の生き方と重ねて考えることができるような助言や説話を工夫する。	・1-(5)自分のよさや個性を見つけ、伸ばしていくようにする。 ・2-(5)それぞれの立場やものの見方、考え方を尊重する。 ・3-(3)目指す生き方に近づこうと、良心を信じて行動する。 ・4-(4)集団の中で、自分の役割と責任を自覚し、集団生活の向上を目指す。 ・4-(5)勤労の尊さや意義を理解する。	・人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。 ・学級活動でキャリアに関する内容を扱う。 例：社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と、学校図書館棟の利用。 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の育成。 主体的な進路の選択と将来設計。	・学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 ・職業や自己の将来に関する授業を行う際には、問題の解決や探究活動に取り組むことを通して、自己を理解し、将来の生き方を考えるなどの学習活動が行われるようにする。	・日常の係活動、清掃活動、部活動等において主体的に活動する態度を育てる。 ・委員会活動やボランティア活動に積極的に取り組ませ、思いやりの心や社会貢献の心を育てる。 ・適切な教育相談を通して、生徒理解を深め、生徒自らの自己実現を支援する。